

ひとに
やさしい
まちづくり

＝この広報紙は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています＝

しずくいし

社協だより

2008.3
56号

編集と発行／社会福祉法人 雫石町社会福祉協議会

雫石町千刈田82番地2 TEL.019-692-2230 FAX.019-691-1140



お見事!! スノーバスターズボランティア 皆勤賞!

もくじ

平成19年度雫石町地域福祉座談会	2・3P
第31回雫石町社会福祉大会	4P
赤い羽根共同募金運動結果報告	5P
歳末助成募金運動結果報告	6・7P
まちの福祉	8・9P
お知らせ	10P

表紙写真：1月2月の毎週土曜日に行われたスノーバスターズに毎回参加協力してくれた雫石中学校2年生の坂本君（写真右）と沼田君（写真左）です。
二人の頑張りに対して皆勤賞が贈られました。「続けるって素晴らしい!!」

平成十九年度雫石町地域福祉座談会開催

地域の福祉課題第一位は後継者問題

今、地域では何が問題となっているのか。直接、町民の皆様より伺うことにより、住民がお互いに助け合い、誰もが安心して生活できる地域社会をつくるための今後の課題ができました。

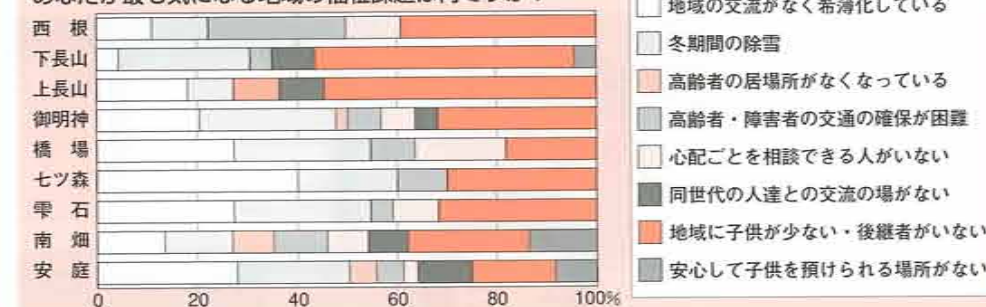
後継者・結婚問題について

・地域に若い人達がいなくて後継者も少なくなっている。昔は親として、年寄りとして様々なことを教えてあげられたが、今では、年寄りから学ぶことが少ない。・地域の後継者問題について、十年・二十年前にもっと深刻に考えるべきだったと思う。・我々の世代は良いが、次世代が非常に心配だ。我々の後継者はいなくても、結婚して子供を産んでもらわないと後継者とは言えないと思う。・高齢者の生活問題より、後継者の結婚問題について真剣に取り組むべきだ。

平成19年度雫石町地域福祉座談会アンケート結果

あなたが最も気になる地域の福祉課題は何ですか？	安庭	南畑	雫石	七ツ森	橋場	御明神	上長山	下長山	西根	合計	ランク
地域に子供が少ない・後継者がいない	6	9	7	3	2	14	6	12	7	66	1位
冬期間の除雪が大変である	8	5	6	2	3	12	1	6	2	45	2位
地域の交流がなく希薄化している	10	5	6	4	3	9	2	1	2	42	3位
高齢者・障害者の交通の確保(通院・買い物等)が困難	2	4	1	1	1	3	0	1	5	18	4位
心配ごとを相談できる人がいない	1	3	2	0	2	3	1	0	2	14	5位
安心して子供を預けられる場所がない	3	5	0	0	0	0	0	1	0	9	6位
同世代の人達との交流の場がない	4	3	0	0	0	2	1	2	0	12	7位
家庭の中で高齢者の居場所がなくなっている	2	3	0	0	0	1	0	0	0	6	8位

あなたが最も気になる地域の福祉課題は何ですか？



昨年の十月二十六日から十一月二日の期間、町内十会場で「平成十九年度地域福祉座談会」が開催され、全会場合わせて百六十四名が出席されました。座談会の中で、参加された方からのご意見とアンケートを集計した結果、グラフからも見て分かるように、全地域において一番の福祉課題は「地域に子供が少ない・後継者がいない」という結果になりました。今、高齢者が半数を

占める「限界集落*」が岩手県内において、少なくとも五十二集落に上ることが県の調べで分かっており、雫石町にとっても対策を急ぐ必要があると思われます。その他にも座談会で頂戴した貴重なご意見・ご質問等の中から抜粋してまとめましたのでご紹介させていただきます。

*「限界集落」：六十五歳以上の高齢者が全体の半数を占め、冠婚葬祭や伝統行事などの地域活動が困難になっている集落。高齢化率が五〇%を超えても地域活動が活発な所は限界集落とはみなしていない。

・今の若い人達は、将来を見据えて家を守る気持ちがないような気がする。結婚しても親とは暮らさないで近隣市町村で自分達で生活している人達が多い。・後継者はいるが、昔と時代が違う。結婚しなくても良いという考えを持った人が多い。・農業委員会で行っている結婚相談員の活動はどうなっているのか。報酬に対する成果を挙げているのか。・町社協で実施している「めぐりあい事業」はこれからの少子化問題にとって大切な事業だ。年に一回の開催では少ない。・結婚して子供を産んでもらわないことには少子高齢化の進行は歯止めが利かない。国でも町としてももっと結婚問題や出生問題について真剣に取り組むべき。・福祉の充実が結婚問題の妨げになっているのでは。結婚をしなくても、福祉や施設、介護保険で面倒をみてくれるのも要因では。・地域の行事を伝承していきければ、世代間交流にも繋がるし、地域交流の希薄化予防にも繋がるのではない。

ふれあいサロンについて

・老人クラブとふれあいサロンの違いはあるか。・部落で、月二・三回昼食会を行っているので、自分達でもサロンを立ち上げられそうな気がした。・ふれあいサロンスタッフの後継者がいなくて困っている。代表者の育成支援を社協で行ってほしい。・大東や石鳥谷では、行政区ごとにサロンがある。でき始めは、行政で指導してくれたそう。

保育・児童クラブについて

・町内の保育施設利用者は七ツ森保育所の日曜託児を利用できるが、勤務先が近いために、町外保育施設を利用している。休日働きに出ているので、できれば七ツ森保育所を利用してもらいたい。・児童クラブ事業は、小学校を利用しているのか。学校の建物以外にプレハブを建てているのか。

介護等について

・自分もいつ認知症が出てくるか分からなく不安である。どこに相談すれば良いか。・認知症の方のデイサービスが町

内にあれば良い。

・ショートステイを施設入所待機者のために長期にわたって利用できると良い。

除雪について

・冬場の雪かきが大変である。国道を通った除雪車が家の前に雪を残していく。・自主防災組織があるので、町の除雪機を借りて行いたい。雪かきをしてもらいたい対象者が分からない。・一人暮らしの雪かきは電話をすればすぐ来てもらえるのか。

高齢者・障がい者について

・一人暮らし老人は何名いるか。・後期高齢者とは何歳からか。・公共施設のトイレなどの施設整備が遅れている。障がい者だけでなく、高齢者にも関わることなので前向きに検討してもらいたい。

社協財政・事業について

・平成十七年度と平成十八年度では収入がかなり減少している。五年・十年先を見据え経営状況を考えていかないと大変ではないか。

地域活動等について

・社協の町からの補助金が下げられれば、直接地域住民である我々に負担がかかる事を理解してもらいたい。役場が始めた事業ではなくとも、地域住民のために社協が行っている活動のサポートを役場でも行うべき。・社協会費を値上げした時点での説明が全くなかった。会費の値上げは慎重に、計画の段階で住民周知をしてほしい。・昼食サービスは一人暮らし等の方しか利用できないので、介護者の負担軽減のためにも、介護者がいても利用できるようにしてほしい。

・見守り活動等、町内には様々な活動があるが、内容の重複している活動が多々あるので精査してほしい。・昔は近隣や親戚間でも情報交換がなされていたが、介護保険など個々で解決しているので生活状況が見えなく手助けできない。・行政区の中でも、昔からいる人、新しく来た人に分かれていて何か行事を行うにしても、昔からの人達しか参加しないので残念だ。

報告 平成19年度赤い羽根共同募金運動結果

皆様のご協力
ありがとうございます。

総額2,487,585円

昨年の十月一日より全国一斉に活動を展開していただきました「赤い羽根共同募金運動」は今年度も皆様のご協力のもと、終了することができました。

県共同募金会より前年度地域目標額を上げるよう指導があり、今年度地域目標額二、六〇〇、〇〇〇円は残念ながら達成することができません。

一方で、昨年度実績よりわずかに不足しなかった額で皆様からたくさんのお金を寄せいただきました。お寄せいただきました赤い羽根共同募金は、全額、岩手県共同募金会へ送金し、県共同募金会より、赤い羽根共同募金に役立てられます。これからも皆様のご理解とご協力よろしくお願いします。

平成19年度赤い羽根共同募金法人募金等実績

谷地商店 様	40,000円
栗石町役場職員一同 様	21,248円
高橋医院 様	20,000円
盛岡セイコー工業(株) 様	10,000円
岩手大崎電気(株) 様	10,000円
小岩井農牧(株) 小岩井農場 様	10,000円
岩井建設(株) 様	10,000円
鶯宿温泉観光協会 様	5,000円
鶯宿温泉開発(株) 様	5,000円
(株)中村建設 様	5,000円
小岩井乳業(株) 小岩井工場 様	5,000円
南部富士見ハイツ 様	5,000円
ホテル加賀助 様	5,000円
新岩手農業協同組合栗石中央支所 様	5,000円
株式会社しずくいし	5,000円
長栄館 様	3,000円
岩手県共同募金会	2,222円
栗石タクシー(有)	2,000円
ホテル鶯宿 様	2,000円
栗石町立下長山小学校児童会 様	1,867円
仙建工業(株)	1,000円
貯金利息	593円
計	173,930円

平成19年度赤い羽根共同募金行政区募金実績

平成20年2月21日現在(単位:円)

栗石地区		御所地区		西山地区		御明神地区	
行政区名	金額	行政区名	金額	行政区名	金額	行政区名	金額
高前田1区	30,000	鶯宿	48,000	網張	11,000	橋場	12,000
高前田2区	30,000	馬場・大村・男助	46,500	盆花	4,500	安栖	14,500
林	100,000	赤滝	27,000	極楽野	29,000	小赤沢	7,500
上町1・2	90,000	外掛沢	10,000	五区	35,505	山津田	19,000
上町3	57,500	掛沢	37,000	六区	17,500	滝沢	13,500
中町1	50,000	矢用	20,000	七区	23,500	南	17,000
中町2・3	29,000	片子沢	43,200	八区	38,500	天瀬	18,500
下町1・2	26,500	天戸	52,000	野中	31,500	天川	15,500
下町3	37,000	安庭	49,000	小松	44,500	中南	17,000
下町4	40,000	籬野	26,300	林崎	80,600	中島	30,000
駅前	45,000	町場	9,500	篠崎	29,000	黒沢	15,500
長根	27,500	九十九沢	9,500	上西根	21,500	まがき	18,000
谷地	35,000	矢瀬	10,500	八丁野	26,000	下春木場	17,000
晴山	75,800	元御所	20,500	西根谷地	14,500	上春木場	24,000
中沼	32,500			上駒木野	12,500	和野	25,000
陽和郷	9,500			駒木野	33,500	横欠	20,000
板橋	44,500			葛根田	20,000	土橋	11,500
七ツ森・丸谷地	121,250					上和野	15,500
小岩井	14,000					上野沢	11,000
東町	111,000					岩持	9,500
黒沢川	68,500					谷地	12,500
計	1,074,550	計	409,000	計	473,105	計	357,000

総合計 2,313,655円

第三十一回栗石町社会福祉大会

共に生きるまちづくりをめざして

三月十五日(土)町総合福祉センター大会議室において開催されました。

今回の福祉大会は、「共に生きるまちづくり」10年先のまちづくりを考える」というテーマのもとに、地域福祉座談会と特別問題となった「後継者問題」を題材に企画しました。

講義では「住民の高齢化と集落が直面する課題」として、栗石町の高齢化率と集落が直面する課題と

は、「と題して県立大学佐藤嘉夫教授から栗石の実態と可能性が語られ「栗石はそんなに不便ではない。今、出ている人達が戻って来なくなる地域に再生すること」が大切」と述べられ、発想の転換、住民の力の結集で限界集落や高齢化率の高い集落で、地域再生された例が紹介されました。

続いて、「世代をつなぐ大切さ」と題し、奥州市の佐々木興子氏から、全国的に結婚難の中、結婚相談員として、若者が交流したり、活動できる場を。既存の建物をアレンジして、「栗石はこんなに良い所だ」ということを外に向かってPRすることが大切。

〇農政問題は大変難しく、言い切れない。後継ぎではなく、農業経営者としての教育がほしい。給料制も良いのでは。〇若者は、職場と家、携帯

として四十三組の結婚をまとめあげた実践発表があり、一組の離婚もなく確実な結婚支援の取り組みに、「羨ましい」「栗石でも」という声も多かったようです。その後、「福祉大会に参加した方々からの生の声を」という事で初めて企画したグループ討議では、6つのグループに分かれ、貴重なご意見が出されましたので、紹介します。

〇とにかく若者が交流したり、活動できる場を。既存の建物をアレンジして、「栗石はこんなに良い所だ」ということを外に向かってPRすることが大切。

電話で人間関係が薄く、出会いのチャンスがない。出会いの場を多くもつと良い。

多年にわたり献身的な介護を行い、在宅福祉の大切さを身をもって示した功績。



代理受賞: 次女 栄子氏



受賞おめでとうございます
社会福祉事業功労者(6名)

深谷詩子氏(林崎)

石亀文子氏(林崎)

澤口啓子氏(和野)

新里ヨリ氏(上春木場)

褒賞《在宅介護功労者》8名

高橋マサミ氏(駅前)

大宮才吉氏(西根谷地)

松ノ木義昌氏(上野沢)

林崎正邦氏(林崎)

斎藤正三氏(上町三)

栗石町連合ボランティア

堂屋サツキ氏(黒沢)

黒沢

栗石町連合ボランティア

***** 平成19年度大口募金ご寄付の方々 *****

【100,000円】

青湖苑カルチャー発表会

【50,000円】

栗石砂利工業株式会社

ぬくもりの里・NUC

グラウンドゴルフ競技者・

職員一同

【30,000円】

栗石町医療団

社団医療法人鶯宿温泉病院

【21,000円】

栗石町ゲートボール協会

【20,000円】

在京栗石町友会

【16,000円】

栗石町グラウンドゴルフ協会

【10,982円】

栗石町立西根小学校児童会

【10,000円】

岩手大崎電気株式会社

岩手建工株式会社

株式会社興和電設

新日本設計株式会社東北支社

盛岡セイコー工業株式会社

株式会社土橋工務店

株式会社恵工業

南部富士見ハイツ

【7,787円】

栗石町立安庭小学校

【5,409円】

栗石町立橋場小学校

【5,000円】

株式会社イクスル

休暇村岩手山麓

けんじワールド

小岩井乳業株式会社小岩井工場

小岩井農牧株式会社小岩井農場

JA栗石中央支所役職連

栗石町シルバー人材センター

東日設計コンサルタント株式会社

株式会社中村建設

有限会社なかゆ食品

株式会社NIPPOコーポレーション岩手支店

東野建設工業株式会社

ホテル加賀助

ホテル森の風鶯宿

盛岡舗道株式会社

【3,000円】

株式会社オオバ東北北支店

株式会社共同地質コンパニオン

株式会社ケーエヌ工業

栗石北部経常建設共同企業体

フェンス工業株式会社

【2,000円】

東亜道路工業株式会社岩手営業所

株式会社富士電業社

(敬称略)

平成19年度歳末助け合い募金運動結果

報告

寄付金実績額 3,376,474円

(内 訳)

戸別募金

2,032,244円

大口(企業)募金

491,000円

歳末助け合いチャリティショー・益金

829,052円

学校募金

24,178円

配 分 額 2,487,000円

(内 訳)

歳末助け合い義援金配分金

2,417,000円

共同募金事務費

70,000円

*差引残金889,474円は平成20年度の県・町の福祉活動資金に活用させていただきます。

平成19年度歳末助け合い募金配分額

(平成20年1月8日現在)

対象者項目	栗石地区	御所地区	西山地区	御明神地区	合計	金 額	配分額
一人暮らし老人世帯	75	29	43	21	168	504,000	@3,000
老人世帯	3	0	3	1	7	21,000	@3,000
母子・父子家庭世帯	21	5	5	1	32	96,000	@3,000
遺児世帯	7	0	1	2	10	30,000	@3,000
在宅重度障害(児)者	49	29	40	34	152	456,000	@3,000
認知症老人介護世帯	10	10	10	10	40	120,000	@3,000
準要保護世帯	52	50	32	21	155	465,000	@3,000×人数
	20世帯	15世帯	11世帯	10世帯	56世帯		
精神障害者団体						30,000	
福祉作業所・しほの湯						30,000	
共同募金事務費						270,000	歳末事務費200,000円
計						2,487,000	

総額3,376,474円

皆様から寄せた募金は、町内に住む在宅で寝たきりの方を介護されている方や長期間にわたり

昨年十二月一日から、全国一斉に歳末助成募金運動が展開され、栗石町におきましても、町民皆様の深いご理解ご協力のもと行われましたことに心より感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただきました募金は、町内に住む在宅で寝たきりの方を介護されている方や長期間にわたり



在宅療養されている方、生活に困っている方々等へ各地区の民生委員児童委員さんを通して十二月末にお贈りいたしました。

皆様の心温まるご協力
ありがとうございました。

***** 平成19年度行政区大口募金二千元以上ご寄付の方々 *****

【20,000円】

高橋医院

高橋 孝

目時大堂

平井正道

藤本徳文

【10,000円】

上原小児科医院

上原充郎

細川新聞店

小志戸前善治

【6,747円】

峰川英利

【5,000円】

四ツ家正栄

晴山定雄

中野 勇

篠村佳子

葉上好美

横手義美

たにふじ歯科医院

谷藤全功

土橋博志

佐々木利之

【3,000円】

米澤ヨシ子

上川原毅

上野泰輝

大和定四

坂本英司

茅橋 聡

杉田一雄

観音堂リュウ

原 誠

諏訪 京

中村 正

上野 宏

松尾勝男

峰川金治

小川重男

吉村 勝

篠村五雅

小田信雄

藤澤金吾

横手俊一

佐々木航

畠山義則

上野 剛

古館謙護

木村民二

長栄館

細川正四郎

【2,000円】

岩持継昭

土橋ナミ

櫻田幸男

小地沢和志

村上 功

藤原恒子

村上明雄

田中秀雄

太田歯科技工所

徳田一士

杉村俊雄

村上あさよ

関 秋雄

上野和民

武田長榮

坂下 孝

細川壽枝

中川真理子

高橋洋二

吉井主税

高畑武巳

川原善悦

深谷政光

千葉幸作

金田竹蔵

向井 繁

上野寛二

佐々木貞一朗

菊池 力

斉藤秀夫

沼田雪雄

横手 清

山口淳光

米沢誠貴

長坂ハツエ

吉田敏夫

大村直榮

大村浅吉

築場弘友

晴山政治

諏訪貞三

大村悦正

石塚 昭

(有)木文商店

木村文一

石塚美通

高村修身

小田中弘

細川行輝

高橋金八

齋藤 誠

高橋栄吉

石塚皎蔵

(敬称略)

平成19年度歳末助け合い募金行政区募金実績

平成20年1月17日現在(単位:円)

栗石地区		御所地区		西山地区		御明神地区	
行政区名	金 額	行政区名	金 額	行政区名	金 額	行政区名	金 額
高前田1区	50,250	鶯 宿	37,800	網 張	6,600	橋 場	8,100
高前田2区	31,000	馬場・大村・男助	33,100	盆 花	2,700	安 栖	9,500
林 * 1	138,862	赤 滝	21,000	極楽野	17,352	小赤沢	4,900
上町1・2	86,530	外掛沢	7,899	五区 * 1	28,230	山津田	16,000
上町3	87,100	榊 沢	26,600	六 区	14,600	滝 沢	11,800
中町1	62,800	矢 用	12,000	七 区	15,703	南	9,702
中町2・3	61,100	片子沢 * 1	34,822	八 区	26,600	天 瀬	11,500
下町1・2	56,000	天 戸	36,391	野 中	22,800	天 川	9,300
下町3	68,699	安 庭	29,400	小 松	32,900	中 南	11,300
下町4	34,400	籬 野	22,058	林 崎	48,737	中 島	21,200
駅 前	56,750	町 場	6,100	篠 崎	24,482	黒 沢	9,300
長 根	30,700	九十九沢	5,700	上西根	17,000	まがき	10,800
谷 地	25,850	矢 櫃	6,519	八丁野	16,600	下春木場	14,700
晴 山	78,808	元御所	12,300	西根谷地	9,100	上春木場	14,400
中 沼	22,085			上駒木野	10,400	和 野	16,300
陽和郷	10,800			駒木野	21,500	横 欠	15,300
板 橋	38,200			葛根田	12,000	土 橋	9,800
七ツ森・丸谷地	79,092					上和野	9,300
小岩井	8,400					上野沢	9,050
東 町	80,850					岩 持	7,700
黒沢川 * 1	53,523					谷 地	12,300
計	1,161,799	計	291,689	計	327,304	計	251,452

* 1 直接、共同募金会に寄付された方がおりますので行政区の領収書と金額が異なります。

総合計 2,032,244円



素敵な笑顔で「イチッ、ニッ! イチ、ニ!!」

冬でも元気にプール教室!!

体力アップ教室開催しました。

二月二十五日(月)盛岡SS代表の佐々木克也先生のご指導の下、約一時間半、プール教室が開催され二十四名の方が参加しました。皆さん、常時笑顔で流水プールの中を歩いたり、エクササイズに取り組み、参加された方の中には「普段段々が痛くて歩くのも大変だけど、水の中だと体が軽くて動けるから、たいしたいい。」との声。楽しみながら、体力をつけるまさに一石二鳥の教室となりました。



昔を懐かしんで、うたいながらのカルタとり

「思い出カルタ」で昔を懐かしむ

ひとり暮らし老人昼食会

二月二十一日、道の駅あねつこで第四回目的の「一人暮らし老人昼食会」を開催しました。この日は、町商工会女性部の皆さんお手製の「がんばり」を頂き、更には町ボランティア連絡協議会の協力を得て、「思い出カルタ」で歌を歌いながらカルタ遊びを行いました。最初は、照れながらの歌声でしたが、「あや、懐かしい歌だ。」と最後の方には、参加者の大きな歌声が響いていました。



感謝状を受けとる谷地さん

中央共同募金会長より感謝状

谷地英一郎さん(下春木場)へ贈呈

共同募金に多額の寄付を行い、貢献した功績があった谷地英一郎さん(下春木場)に中央共同募金会長から表彰を受け、十二月二十八、町社協事務局より感謝状が手渡されました。「大変恐縮です。いつも町の福祉にお世話になっているので少しでも恩返しにと思って続けてきました。」という谷地さん。谷地さんの「地域のために」という有難い募金。大切にに使わせていただきます。



皆さん熱心に勉強されていました

心と体をリフレッシュしました!!

在宅介護者の集い

日頃、在宅で寝たきりや障がいをお持ちの家族を介護されている方を対象に、二月十五日、盛岡市繁温泉で第二回目的の「在宅介護者の集い」を開催しました。当日は、盛岡西消防署署長分署の職員を招いて、「各家庭の防火について・緊急時の消防署との対応の仕方について」の勉強会を行い、その後、日頃の介護の悩みや思いをお互い言葉にし、心身ともに明日への活力となるリフレッシュした一日となりました。



大人も学生も共に汗を流しました。



次の巡回先を念入りにチェック!!

除雪に大奮闘! 大人も生徒も大活躍!!

町スノーバスターズ事業

一月・二月の毎週土曜日午後から町内に住む一人暮らし老人世帯、夫婦老人世帯、障がい者世帯へ無料巡回訪問活動を行いました。五十五号の「社協だより」で一般ボランティアを募集したところ、今年、新たに町役場野球部の有志の方々が「是非、協力させてほしい。」との申し出。心強い助っ人と共に、毎年参加してくれている雫石中学生・県立雫石高等学校生徒と共にバスターズボランティアもますます活動に威力を発揮しました。参加した学生からは「僕たちでも、除雪は大変力がある仕事だと思つた。雫石町のお年寄りに少しでも力になれたと思うと嬉しい。」今年初めて参加した町役場の方「バスターズを通して地域にどのような方がいて何を必要としているかが身近に知ることができた。来年も参加したい。」とのこと。活動を通じて「地域を知る」第一歩となるスノーバスターズ。来年の活動も期待されます。



福祉に関するご意見・話題がありましたらお寄せください。

社協事務局 (☎692-2230)

バリアフリー施設案内マップ作成しました!!

町身体障害者福祉協会

障がいをお持ちの方にとって、便利な施設というのは、高齢者の方でも小さいお子さんにとっても、利用するのは便利で優しい施設です。そこで、少しでも外出のお手伝いが出来ればと思い、雫石町身体障害者福祉協会広報部では「バリアフリー施設案内」を作成しました。町内や御所湖周辺を三つの地域(中心街・北部・南部)に分けて作成したものです。この「バリアフリー施設案内」は、雫石町のホームページに掲載して頂きましたので、保健・医療・福祉をリンクし、ダウンロードや印刷をしてご利用いただけます。



バリアフリー施設案内は町内の(御所湖周辺含む)公共施設を主体に、民間でも障害者トイレがあるところ、またはスロープがあって車を定着させる場所を知っている限り載せたつもりです。高齢者・障害者・オーストメイトなどや車椅子の人は優先的に使えるような配慮がほしいものです。少しでも外出のお手伝い出来れば嬉しく思います。富雄、友人に頼んで外の空気を吸ってリフレッシュしましょう。

雫石町身体障害者福祉協会

ちょっとしたおでかけにも便利

お問合せ先は...
町身体障害者福祉協会広報部
電話: 692-2230

お知らせ

Information

男の料理教室受講生募集!!

目指せ一家の料理人!!

町社会福祉協議会では、毎月第二土曜日午前十時より、町総合福祉センターにおいて、町内に住む六十歳以上の男性を対象に『男の料理教室』を開催しています。

教室は、包丁の使い方から切り方、味付けの仕方など食生活改善連絡協議会の指導員が親切丁寧に指導して下さいます。料理初心者でも安心して参加できる内容となっています。

回数を重ねるごとに、料理の腕前もアップ。家族にも喜ばれ、さらには、教室を通して仲間もできるこの機会に是非、参加してみませんか?

*持ち物 エプロン・三角巾(バンダナ可)

*参加費 五百円(材料代)

*定員 十五名



自分達で作った料理を試食中!!

昨年春、下町の方より作業所の皆さんへと七段飾り雛人形をご寄付頂きました。

いつもは、回収したダンボールや空き缶だらけの作業所ですが、作業所へ一歩入ると華やかな雰囲気になっていきます。

雛人形は3月いっぱい迄飾る予定です。皆さんも一度遊びにいらして下さい。

かし和の電話

手をつなごう



これからの行事予定

4月16日(水) ダンス教室

17日(木) ちぎり絵教室

28日(月) 体力アップ講座

三障相談

29日(火) 母子家庭端午祭

30日(水) ボランティア連絡協議会総会

5月10日(土) 男の料理教室

12日(月) 母子寡婦福祉協会総会

15日(木) ちぎり絵教室

一人暮らし老人昼食会

21日(水) ダンス教室

23日(金) 心配ごと特別相談

※事情により、変更になることもあります。予めご了承下さい。

善意のご寄付

社会福祉活動のために役立てて下さいと次の方からご寄付を頂戴しました。ありがとうございます。

◎ 寄付金

・小岩井乳業(株)小岩井工業 様

六六、二八七円

(夏まつりイベントの益金)

・雫石町福祉作業所

「かし和の郷」様

三〇、〇〇〇円

(バザー売上の益金)

・NPOしずくいし

一〇〇、〇〇〇円

・曹洞宗盛岡十九会 様

三五、八八三元

(托鉢浄財として)

・昭和三十八年度西山中卒

還暦を祝う会一同 様

二〇、八三五円

編集後記

この社協だよりが各家庭に配布される頃には、今よりもっとと暖かくなっていることと思います。

季節の移り変わりが外のおいとお体で分かる雫石の町が私は大好きです。この大好きな町が十年先も二十年先もずっと元気で活力ある町であってほしいと願います。

(文)

お知らせ

Information

男の料理教室受講生募集!!

目指せ一家の料理人!!

町社会福祉協議会では、毎月第二土曜日午前10時より、町総合福祉センターにおいて、町内に住む六十歳以上の男性を対象に『男の料理教室』を開催しています。

教室は、包丁の使い方から切り方、味付けの仕方など食生活改善連絡協議会の指導員が親切丁寧に指導して下さいます。料理初心者でも安心して参加できる内容となっています。

回数を重ねるごとに、料理の腕前もアップ。家族にも喜ばれ、さらには、教室を通して仲間もできるこの機会に是非、参加してみませんか?

*持ち物 エプロン・三角巾(バンダナ可)

*参加費 五百円(材料代)

*定員 十五名



自分達で作った料理を試食中!!

昨年春、下町の方より作業所の皆さんへと七段飾り雛人形をご寄付頂きました。

いつもは、回収したダンボールや空き缶だらけの作業所ですが、作業所へ一歩入ると華やかな雰囲気になってきます。

雛人形は3月いっぱい迄飾る予定です。皆さんも一度遊びにいらして下さい。

かし和の電話信

手をつなごう



これからの行事予定

4月16日(水) ダンス教室

17日(木) ちぎり絵教室

28日(月) 体力アップ講座

三障相談

29日(火) 母子家庭端午祭

30日(水) ボランティア連絡協議会総会

5月10日(土) 男の料理教室

12日(月) 母子寡婦福祉協会総会

15日(木) ちぎり絵教室

一人暮らし老人昼食会

21日(水) ダンス教室

23日(金) 心配ごと特別相談

※事情により、変更になることもあります。予めご了承下さい。

善意のご寄付

社会福祉活動のために役立ててくださると次の方からご寄付を頂戴しました。ありがとうございます。

◎ 寄付金

・小岩井乳業(株)小岩井工業 様

六六、二八七円

(夏まつりイベントの益金)

・宇石町福祉作業所

「かし和の郷」様

三〇、〇〇〇円

(バザー売上の益金)

・NPOしずくいし

一〇〇、〇〇〇円

・曹洞宗盛岡十九会 様

三五、八八三元

(托鉢浄財として)

・昭和三十八年度西山中卒

還暦を祝う会一同 様

二〇、八三五円

編集後記

この社協だよりが各家庭に配布される頃には、今よりもっとと暖かくなっていることと思います。

季節の移り変わりが外のおいとお体で分かる宇石の町が私は大好きです。この大好きな町が十年先も二十年先もずっと元気で活力ある町であってほしいと願います。

(文)